

「分析・操作の対象としての人間」と 「人格としての人間」

01ZZ101 (大学院共通科目) / 02JK009 (1単位)

人文社会科学研究所
哲学・思想専攻教授
桑原 直己 先生



日時: 11月18日(土)・19日(日)

9:00~17:00

場所: 第一エリア人文社会学系棟 A823
(中央図書館前)

授業概要:

「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とのそれぞれの意味について確認し、科学的研究と技術革新の中で両者の乖離の危険性を認識し、特に、科学技術の進歩に関わる研究者が「人格としての人間」に対する尊敬を保ち続けるための具体的方途を明らかにします。

授業計画:

- (1) 「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とについての哲学的概念を知るための哲学史的講義
- (2) 受講者各自の専門分野において、「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とが乖離する危険性について討論します。

TWINS登録期間 : 10月23日(月)~11月17日(金)

問合せ先 : 大学院共通科目事務室

029-853-5837

Eメール: ggec@un.tsukuba.ac.jp